

# 「ありのままに生きる」

## 「らしさ」からの解放

男のフリやめた東大教授からのメッセージ

講師 安富 歩さん(東京大学東洋文化研究所教授)

数年前から完全に「女性装」で暮らしている安富さんは経済学者として活躍中です。

今回は男女平等が進んでいない日本の現状と、立場を守ることを行動の基準とするためにかえって人間を縛っている「立場主義」を中心に語っていただきました。

赤ちゃんが生まれた時、人は男の子か女の子かを知りたがりです。そして、身体の一部の違いにのみ注目して、男女という2つの性別に分け疑問をもちません。そして多様性を認めず、社会的役割まで決めておかしさや問題性についても指摘されました。

また日本社会独特の「立場主義」については、日本の歴史を紐解きながら立場を守ることで失われる創造性について警鐘を鳴らしました。

講演後の質疑応答では、多数の質問が寄せられ、的確な答えに共感の輪が広がりました。

### 講演会からの気づき

私が一番心に残ったのは「『立場主義』にとられない生き方に目覚める」という言葉でした。「立場主義」：この言葉が頭の中で堂々巡りをしています。

安富さんの話は、男らしさ、女らしさという「らしさ」って何だろう？から始まり、「男女差別をなくす」というのは、女性を男性と同じように扱うことではない。一人ひとりの人間が持っている能力、感情、苦しみ、楽しみ、喜び、経験、それぞれに力を持っていて深さがある。扱いを一緒にするのは、本質的ではない。何かに応じて区分し、それを受け入れると一人ひとりがなくなる。それは、人類社会が基本的に抱える問題だと思ふと述べられました。

私は、3年前、安富さんが女性装に変えたことで何が起きたのか？そこに興味をもちました。今

回は、私の身体が望んでいる姿とさりと表現されました。

2013年、安富さんは、ダイエットして、痩せたので男物の服が合わなくなってしまい、女性用のスラックスを履いたらフィットしたそうです。すると、性格が穏やかになって、生活しやすくなり、自らのトランスジェンダーに気づいたとのこと。さらに続けて、日本人は立場にふさわしいことに縛られやすいと、「立場主義」からの解放を訴えました。

子供の時から、学校教育で「自分の役割」を叩き込まれ、プログラムされているから逃れられない。長いこと学校に行っていると、役

割を演じるみたいなのが人間の人生だと思ひ込んでしまう。立場主義を叩きこまれ、何かわからずイライラして腹が立つ。腹が立つので、人に酷いことをしてしまう。

自分自身が、気が違いそうに嫌なことなのだと気づき、自分は、男性装をやめたことで、立場主義に縛られない生き方に気がついて、気持ちよくなったそうです。

著書「ありのままの私」の「自分自身でないもののフリ」をすることは、「すべての暴力の根源」であるという発見だった！という安富さんの結論に納得でした。

(情報誌編集委員 漆原)

### 著書紹介

\*『ありのままの私』ぴあ

\*『生きる技法』青灯社

\*『あなたが生きづらいのは「自己嫌悪」のせいである。他人に支配されず、自由に生きる技術』大和出版

\*『原発危機と「東大話法」』明石書店

\*『超訳論語 革命の言葉 エッセンシャル版』

デイスカヴァー・トゥエンティワン

他 多数



## 『はばたき21通信』のこれまでの歩み

『はばたき21通信』は、男女平等推進についての情報を発信する情報誌です。年2回発行しており、バックナンバーは「はばたき21」の情報コーナーで閲覧できます。

- |     |         |                                     |
|-----|---------|-------------------------------------|
| 1号  | 2002.7  | Habataki21 : AtoZ                   |
| 2号  | 2002.9  | ジェンダーフリー 教育の進んだノルウェーに学ぶこと           |
| 3号  | 2002.12 | 「21世紀の働きかた」安心して働くことのできる仕事           |
| 4号  | 2003.3  | あなたと私のまわりでは？                        |
| 5号  | 2003.6  | 相談室へ！                               |
| 6号  | 2003.9  | 選べないのはなんでかな？ 母親以外の私も選びたい            |
| 7号  | 2004.3  | アサーティブネスってなあに？                      |
| 8号  | 2004.8  | チャレンジ！女性のチャレンジは男性の元気、社会の活気！         |
| 9号  | 2005.3  | わたしの中の、「元気」に出会う。あなたの元気を見つけるために      |
| 10号 | 2005.9  | 育児・介護休業法改正の4つのポイント                  |
| 11号 | 2006.3  | いろんな世代 いろんな暮らし                      |
| 12号 | 2006.9  | 「はばたき21」は5周年を迎えました！                 |
| 13号 | 2007.3  | 多様な暮らしと法律との関係 暮らしの中の身近な法律 PART I    |
| 14号 | 2007.7  | 多様な暮らしと法律との関係 暮らしの中の身近な法律 PART II   |
| 15号 | 2008.3  | 配偶者暴力防止法 (DV 防止法) が改正されました          |
| 16号 | 2008.8  | 見てみよう「男女平等に関する区民意識調査」結果             |
| 17号 | 2009.3  | 台東区で迎えるおひとりさまの老後への旅                 |
| 18号 | 2009.9  | ワーク・ライフ・バランス ～仕事と生活の調和～             |
| 19号 | 2010.3  | 台東区で暮らす世界の女性たち あなたの隣に住む人は？          |
| 20号 | 2010.9  | もっと身近に はばたき21相談室                    |
| 21号 | 2011.3  | 気づいたときに始めよう「わたしたち 始めました こんなこと」      |
| 22号 | 2011.8  | The 10th Anniversary 「はばたき21」10年の歩み |
| 23号 | 2012.3  | 今だから考えるパートナーシップ                     |
| 24号 | 2012.9  | 「男女平等」はもう当たり前？                      |
| 25号 | 2013.3  | “自分を楽しむ”普通って何？                      |
| 26号 | 2013.8  | 「夫婦げんか」と「DV」の違い あなたはどう思いますか？        |
| 27号 | 2014.3  | 「少子化」                               |
| 28号 | 2014.8  | 小室淑恵さんに聞いてみよう「仕事と暮らしの幸せな関係」         |
| 29号 | 2015.3  | 男女平等推進プラザ「はばたき21」ってどんなところ？          |
| 30号 | 2015.8  | 台東区男女平等推進基本条例制定・施行記念特集号             |
| 31号 | 2016.3  | 防災備えていますか？～女性の目線で防災力UP！～            |
| 32号 | 2016.8  | 女性が活躍する社会へ 動きだした「女性活躍推進法」           |



情報コーナーでは、男女平等に関する図書や資料の貸し出し等を行なっています。台東区立図書館の利用カードをお持ちください。



場 所：男女平等推進プラザ「はばたき21」  
(台東区立生涯学習センター4階)  
貸出時間：火～土曜日 午前9時～午後8時  
(ただし、日曜・祝日・図書館休館日は午後5時まで)

### 〈おすすめ図書案内〉



『14歳からわかる生命倫理』  
雨宮 処凛 著  
河出書房新社 発行



『叩かず甘やかさず子育てする方法』  
エリザベス・クレーター 著  
築地書館 発行

## はばたき21 情報コーナー 便り